

防府市多文化共生 Webセミナー

オンラインで
配信します



技能実習生の視点からみた地域社会 —外国人住民とともに働く・暮らす

「外国籍住民とともに作る多文化共生社会」といった言葉から、どのようなイメージを描きますか。今、日本社会の中で最も増えているのは技能実習生です。モノづくりや食品加工など、私たちの暮らしを支える仕事に従事し、身近な地域社会で生活しています。

ベトナムやフィリピン、インドネシアやその他の東南アジアの国々からの人が増えています。暮らしの中ですらもう少し日本語ができれば、あるいは、もう少し日本人たちとの交流があったらという願いがあるようです。

このセミナーでは防府市で行った調査をもとに、先進的な他の市町の事例も参考にしつつ、行政や民間でのこれからの取り組みについて考えます。

参加費は
無料です。

開催日時

2021年 **2月20日** 土
13:30~16:00
(オンライン受付開始13:00~)

内容

【第Ⅰ部】▶▶▶

13:30-13:50

オープニング 多文化共生社会づくりに向けて —急増する技能実習生と地域社会—



山口県立大学大学院国際文化学研究科教授・研究科長
いわの まさこ
岩野 雅子

これまで山口県「新やまぐち国際化推進ビジョン」策定委員会、(公財)山口県国際交流協会専門委員会議、国連大学島根・山口セッションプログラム委員会、山口県男女共同参画審議会等を通して多文化間・異世代間等の共生について教育研究活動を行っている。現在、山口市国際化推進ビジョン策定協議会委員を務めている。

13:50-14:10

防府市内における技能実習生への 調査結果の概要報告



山口県立大学大学院国際文化学研究科
はやし しょういち
林 省一

山口県国際課長、審議監を経て、2016年3月に山口県庁を退職。4月より山口県スポーツ交流村所長。2019年4月から勤務の傍ら、山口県立大学大学院で多文化共生について研究している。

14:10-14:30

山口県国際交流協会における 多文化共生の取組



公益財団法人山口県国際交流協会主事
こしぐち みゆき
越口 みゆき

山口県下関市出身。民間の企業等を経て、2015年に山口県国際交流協会に入職。多文化共生マネージャー(一財)自治体国際化協会認定)として「やまぐち外国人総合相談センター」(県委託事業)の設置運営や外国人住民向けの医療サポート事業等、多文化共生の業務に携わる。

【第Ⅱ部】▶▶▶

14:40-15:05

多文化共生施策の取組— 岡山県総社市の事例から



総社市役所
市民生活部
人権・まちづくり課
国際・交流推進係
係長
ふくたけ こういち
福武 幸一



総社市役所
市民生活部
人権・まちづくり課
国際・交流推進係
主事
くろせ けいすけ
黒瀬 啓介

人権・まちづくり課 国際・交流推進係に所属。国際交流イベント「そうじャインターナショナルフェスタ」の開催や「地域でつながる日本語教室」の運営などの多文化共生事業に携わる。

15:05-16:00

防府市の課題と今後について～ パネルディスカッション

- ほうふグローバルネット
- 防府日本語文化交流会わをん
- 株式会社丸久
- 技能実習生
- 防府市商工振興課、ほか
- コメンテーター:

山口県立大学大学院国際文化学研究科教授
ウィルソン・エイミー、林 炫情

お問い合わせ・事前申込

右記のURLよりお申込みください。 <https://forms.gle/na83WCtj3M2Ai6nS7>

※参加を申し込まれた方には、開催1週間前を目途にzoomのご案内メールをお送りします。



◀こちらからも
お申し込み
できます。

主催

防府市商工振興課 ☎ shoukou@city.hofu.yamaguchi.jp ☎ 0835-25-2278

山口県立大学国際文化学部異文化交流論研究室 ☎ iwano@yamaguchi-pu.ac.jp ☎ 083-929-6247